

玄武岩の玄さんが堅いテーマも柔らかく解説

豊岡のここに注目じゃ！⑤

城崎国際アートセンターって？



玄さん、城崎国際アートセンターって何をするところなの？

世界中からパフォーミング・グアーツのアーティストがやってきて、作品をクリエーションするアーティスト・イン・レジデンスじゃ。

パフォーミング・グアーツ？アーティスト・イン・レジデンス？クリエーション？

英語ばかりでようわからなかったか。すまんの。パフォーミング・グアーツは、舞台芸術。主に芝居や踊りなどの芸術作品のことじゃ。アーティスト・イン・レジデンスは、芸術家そこに泊まり暮らしながら制作活動を行う施設のことじゃよ。つまり、舞台芸術家たちが、滞在しながら、作品をつくる（クリエーション）場所が、城崎国際アートセンターってことじゃ。

へー。どんな人が滞在できるの？

公募に応募して、選考に受かったアーティストじゃ。来年度分の公募には、12カ国、約40のアーティストや団体から応募があったんじゃ。

世界各国から芸術家が来てるんだ。例えばどんな作品がつけられているの？

最近だと、イギリスから来たルカ・シルヴェストリーニさんと城崎や近隣のまちの70人でつくった、ダンス作品『CROSSROADS 交差点』が素晴らしいかったの。わしも出たかったんじゃが、オンセンジャーが出るといこと遠慮したんじゃよ。次



CROSSROADS 交差点
© igaki photo studio

は呼んでほしいもんじゃの。他にも、この施設の芸術監督の平田オリザさんの芝居や、高校生の演劇ワークショップ、フランス人のレジヌ・シヨピノさんが太平洋諸地域のアーティストや研究者とつくるダンスなど、いろんな作品がこでつくられるんじゃ。

面白そう！その人の作品は見られるの？

舞台芸術は一期一会のもの。幕が上がってる時にそこに立ち会わないと見られないもんじゃ。美術館のように、作品が常設されているわけではないんじゃよ。ただ、滞在アーティストは、地域交流プログラムとして、必ず市民に作品を見せる機会を設けるとで、ホームページや市広報紙で要確認じゃ。面白い経験ができること請け合いじゃ。

なんか、とても楽しそう。なところ。友達と一緒に行ってみよっと！